

2023年8月29日
損害保険ジャパン株式会社

岡崎市への「災害用トイレ、防災用手ぬぐい」贈呈式の実施について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：白川 儀一、以下「損保ジャパン」）は、岡崎市（市長：中根 康浩）と締結した「包括連携協定」に基づき、災害用備蓄品として「災害用トイレ（1,000点）、防災用手ぬぐい（500点）」を贈呈しました。

岡崎市内において大規模災害などが発生した際、主に被災者の方向けに今回贈呈した「災害用トイレ、防災用手ぬぐい」を活用いただきます。

1. 背景・経緯

岡崎市と損保ジャパンは、2020年10月に地域防災力の向上、市民生活の利便性向上、地域活性化の推進などに関する「包括連携協定」を締結しました。

損保ジャパンは安心・安全・健康に資するサービスの提供、および地域防災力の向上に貢献することを目的に、災害用備蓄品の「災害用トイレ、防災用手ぬぐい」を贈呈しました。

2. 贈呈の目的

- ・岡崎市と損保ジャパンは緊密な相互連携・協力のもとに、岡崎市の地域防災力の向上を目的とした取組を実施しています。
- ・取組みの一環として、近年頻発している自然災害の発生時において活用出来る「災害用トイレ、防災用手ぬぐい」を贈呈することにしました。

3. 包括協定締結後の主な取組内容

- (1) 災害マニュアル保存版の共同作成（岡崎市×損保ジャパン）
- (2) ぼうさいQUEST（岡崎市の籠田公園にて実施した防災体験型イベント）の共同開催
- (3) 長期保存食（パスタ）1,000食の贈呈 など

4. 今後について

損保ジャパンは、岡崎市との緊密な連携・協力のもと、地域防災力の向上、市民生活の利便性向上、地域活性化の推進にむけた取組を引き続き行ってまいります。

以上

【別紙】贈呈式の様子



損害保険ジャパン
愛知東支店長
桃井 直人

岡崎市長
中根 康浩 氏

損害保険ジャパン
中部保険金サービス第二部長
林田 治